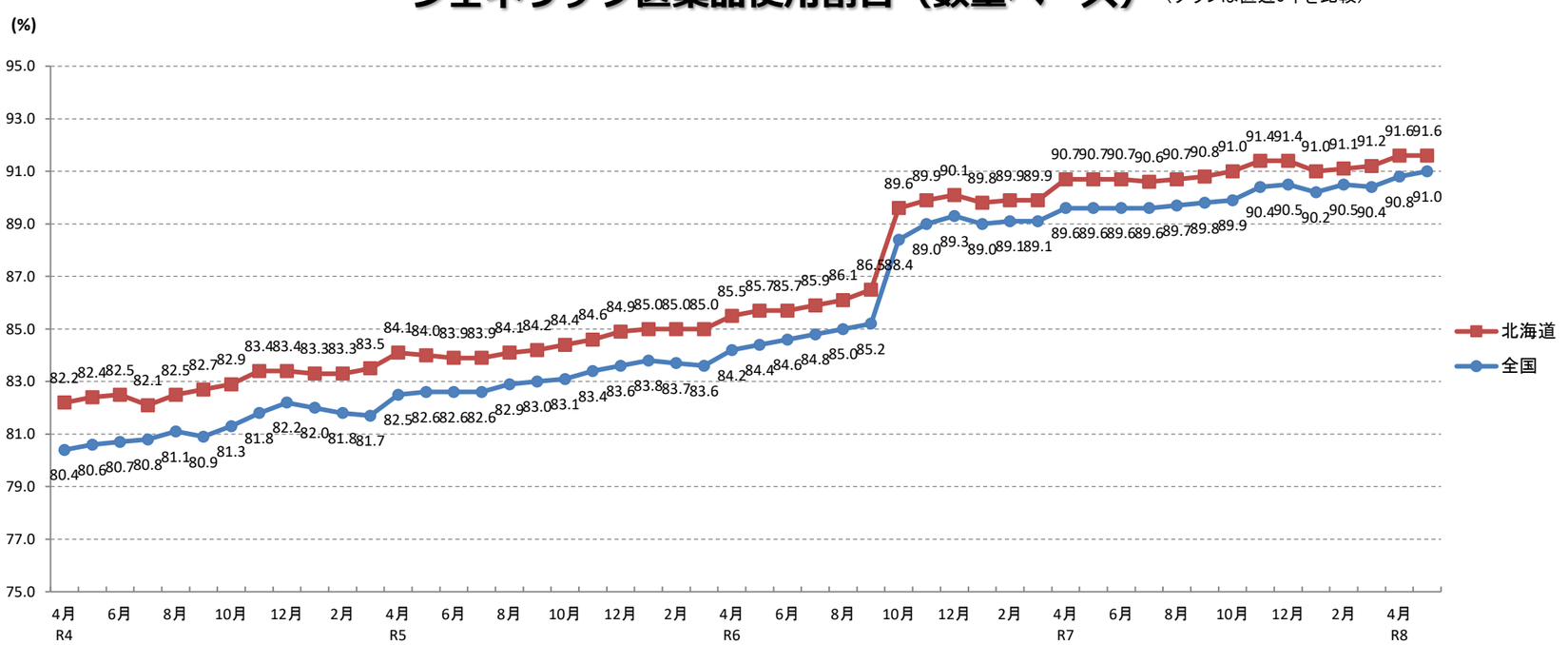
ジェネリック医薬品使用割合（数量ベース）（グラフは直近5年を比較）



注1. 協会けんぽ（一般分）の医科、DPC、歯科、調剤レセプトについて集計したものである。（ただし、電子レセプトに限る。）
　　なお、DPCレセプトについては、直接の診療報酬請求の対象としていないコーディングデータを集計対象としている。
注2.「数量」は、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えたものをいう。
注3. [後発医薬品の数量]／([後発医薬品のある先発医薬品の数量]+[後発医薬品の数量])で算出している。
　　医薬品の区分は、厚生労働省「各先発医薬品の後発医薬品の有無に関する情報」による。
注4. 後発医薬品の収載月には、後発医薬品が初めて収載される先発医薬品があると算出式の分母の対象となる先発医薬品が増えることにより、後発医薬品割合が低くなることがある。

単位：%		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和4年度	北海道	82.2	82.4	82.5	82.1	82.5	82.7	82.9	83.4	83.4	83.3	83.3	83.5
	全国	80.4	80.6	80.7	80.8	81.1	80.9	81.3	81.8	82.2	82.0	81.8	81.7
令和5年度	北海道	84.1	84.0	83.9	83.9	84.1	84.2	84.4	84.6	84.9	85.0	85.0	85.0
	全国	82.5	82.6	82.6	82.6	82.9	83.0	83.1	83.4	83.6	83.8	83.7	83.6
令和6年度	北海道	85.5	85.7	85.7	85.9	86.1	86.5	89.6	89.9	90.1	89.8	89.9	89.9
	全国	84.2	84.4	84.6	84.8	85.0	85.2	88.4	89.0	89.3	89.0	89.1	89.1
令和7年度	北海道	90.7	90.7	90.7	90.6	90.7	90.8	91.0	91.4	91.4	91.0	91.1	91.2
	全国	89.6	89.6	89.6	89.6	89.7	89.8	89.9	90.4	90.5	90.2	90.5	90.4
令和8年度	北海道	91.6	91.6										
	全国	90.8	91.0										